

フクロウグループへのお誘い

フクロウの声を耳にしたことがありますか？
主に夜活動するので中々姿を目にすることは
できませんが、ホウ、ホウと太い声で啼くので
フクロウの存在に気づきます。フクロウはカラス
ほどの大きさに樹洞で子育てをします。しかし、
八ヶ岳裾野の森には樹洞を持つような大きな太い
木はほとんどありません。昔の山火事や木の伐採によるものが、
宅地化の波もあって森林面積も減り続けてフクロウは子育てに苦戦しています。



フクロウグループでは巣箱をかけフクロウの子育てを支える活動をしています。
活動はこんなことをしています。

- ① 前年使用した巣箱のメンテナンスをします。(程よい箱なので
アオゲラがつついて穴をあけたり、巣箱を支えているロープが腐食していることもある
ので補修したり、取り換えたりします)
- ② フクロウが気持ちよく子育てに励めるように巣箱をお掃除し、巣材を新しくしています。
- ③ お迎えの準備ができたなら巣箱を選んでくれるか祈りながらの観察に入ります。
- ④ フクロウが気に入って巣箱に入ったら、遠くからそっと見守ります。
- ⑤ フクロウが卵を産んで温めての約1か月、雛が孵ったら巣立つまでの約1か月が観察期
間。
- ⑥ 親フクロウがちゃんと餌を運んでくるか、外敵に襲われていないか、
順調に育っているかなど、フクロウを脅かさないように遠くから双眼鏡で
観察します。
- ⑦ 巣立ちの時を迎えたら無事に何羽の雛が巣立ったか確認します。これで観察終了。
- ⑧ 約半年後、再び巣箱のお掃除でフクロウの季節が始まります。

現在の管理巣箱は13。一寸少ないですか？子育てする場所に困っているフクロウは
もっと多いはず。それにはあなたの手が必要です。
皆様、フクロウを支える活動を一緒にやりませんか？
フクロウグループではメンバーを随時募集しています。

- 申し込み先： 檜山
- フクロウグループ年会費

mail : s.hiyamada.wan@gmail.com

500円 (八ヶ岳自然クラブの年会費とは
別です)